

〈令和7年9月22日（月曜日）vol. 435〉

~~~~~ トピックス ~~~~

☆ 米穀の基本指針（令和7年9月）が公表されました

米生産の基礎的情報となる米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和7年9月）が公表されましたのでお知らせします。

今回の指針では、○需要見通しについて、人口減少や直近の1人当たり精米ベースの消費量の実績、インバウンド需要の動向、精米歩留りを考慮して幅で設定。とう精数量・精米歩留りの実績を踏まえた需要量の推計を行う。

○生産見通しについては、6月末時点の水田における作付意向面積や直近の単収、8月15日現在の10a当たり収量の見込みを考慮して幅で設定。

○玄米ベースのみでなく、精米ベースでも設定することとしています。

詳しくは、9月19日開催の食料・農業・農村政策審議会食糧部会の資料をご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku\\_sisin/index.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/index.html) (米穀の基本指針)

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/250919/0919.html> (9月19日食糧部会)

☆ 令和7年度全国優良経営体表彰受賞者の発表について

農林水産省及び全国担い手育成総合支援協議会は、令和7年度全国優良経営体表彰（経営改善部門、技術革新部門、付加価値創造部門、地域創生部門、働き方改革部門、担い手づくり部門）受賞者50経営体を決定しましたのでお知らせします。

滋賀県内から有限会社フクハラファーム（代表 福原 悠平）（彦根市）が経営改善部門で農林水産大臣賞を受賞されましたのでお知らせします。

受賞のポイントや他の受賞者などについてはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/keiei/250917.html> (プレスリリース)

☆ 「デジ活」中山間地域の登録（第6回）について

「デジ活」中山間地域とは、人口減少・高齢化が都市に先駆けて進行する一方、基幹産業である農林水産業の「仕事づくり」を軸として、地域資源やデジタル技術を活用し、多様な内外の人材を巻き込みながら社会課題解決に向けて取組を積み重ねることで、地域固有の魅力を發揮し、活性化を図る地域であり、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」におけるモデル地域ビジョンの一つです。

今般、新たに10県17地域（大津市仰木地区含む）を登録し、第5回までの登録地域（令和6年11月26日公表）と合わせて38道府県114地域の登録となりました。

詳細はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/250909.html> (プレスリリース)

☆ 地域計画の策定状況について

地域計画の策定状況（令和7年4月末時点）について公表されましたのでお知らせします。

○地域計画の策定数は、全国1,615市町村、18,894地区

○地域計画区域内の農用地等の面積は422万ha

将来の受け手が位置付けられていない農地面積は134万haで約3割

地域ブロック別等詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/attach/pdf/chiiki\\_keikaku-165.pdf](https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/attach/pdf/chiiki_keikaku-165.pdf)

---

《 新着情報 》

◇ 令和6年産米の相対取引価格・数量（令和7年8月）が公表されました

令和6年産米の相対取引価格・数量（令和7年8月）が公表されましたのでお知らせします。

＜全銘柄平均価格・合計数量＞

相対取引価格 27,179円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 168%）

相対取引数量 31,446玄米トン（対前年同期比 99%）

滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250919\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250919_1.html) (プレスリリース)

◇ 米に関するマンスリーレポート（令和7年9月号）が公表されました

米に関するマンスリーレポート（令和7年9月号）が公表されましたのでお知らせします。

今月号では、「米の基本指針（令和7年9月19日公表）のポイント」「令和7年産水稻の8月15日現在における10a当たり収量の前年比見込み」「令和8年度農林水産予算概算要求の概要－米の需要に応じた増産実現予算－」が特集としてとりあげられています。

米の価格や在庫量など、米流通等に関する直近の情報がまとめられたこのレポートはこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250919.html> (プレスリリース)

◇ 「令和7年度病害虫発生予報第7号」が発表されています

「令和7年度 病害虫発生予報第7号」が発表されていますのでお知らせします。

水稻では、斑点米カメムシ類（イネカメムシを含む）の発生について1道2府32県で注意報が発表されており（9月9日現在）、今後も全国の複数の地域で多くなると予想されています。

滋賀県内の情報については、滋賀県病害虫防除所から発表される情報をご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/syokubo/250910.html> (病害虫発生予報第7号)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/> (滋賀県病害虫防除所)

◇ ジェトロから海外商談会等のご案内について

【食品輸出ウェビナー】進化する米国食品市場：ニューヨークの現場から見る日本食の可能性

◇配信期間：2025年9月8日（月）10時00分～2025年11月10日（月）10時00分

◇形 式：オンライン開催（オンライン配信）

◇お申込み：<https://www.jetro.go.jp/events/aff/fe714fa930c938f5.html>

◇お申込み締切：2025年11月9日（日）23時59分

○動画で見る！農林水産物・食品の輸出

＜過去のセミナーを視聴することで、食品輸出のヒントが見つかる！？＞

過去に配信されたセミナー等をアーカイブでご覧いただけます。

<https://www.jetro.go.jp/agriportal/online/>

■お問合せ先

ジェトロ 農林水産食品部

市場開拓課 個別支援チーム

E-mail：[aff-cdr@jetro.go.jp](mailto:aff-cdr@jetro.go.jp)

TEL：03-3582-5649

=====

◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

- ・令和7年度米粉需要創出・利用促進対策事業（令和6年度補正予算（第1号））の3次公募について（9月19日）
- ・国産飼料生産・利用拡大緊急対策事業（令和6年度補正）及び飼料備蓄・増産流通合理化事業（令和7年度当初）の追加公募について（9月18日）

詳しくはこちらをご覧ください。

なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> (補助事業参加者の公募)

---

### 【審議会・検討会等の開催情報】

- ・第1回「田植え不要の米づくりコンソーシアム」(9月25日)

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

---

### 《お知らせ》

#### ○ 農林水産省ウェブマガジン aff (あふ) 9月号の最新配信のご案内

aff (あふ) 2025年9月号の特集は、「若手農業者」です。

第3回の配信は、「農家として取り組む情報発信」と題し、農家の皆さんには、どんなねらいやツールで情報発信をしているのでしょうか。それぞれのやり方で情報を発信している2人の若手農業者から、現場の声を届けます。

aff (あふ) の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

#### ○ 統計公表情報

- ・令和6年農作物作付（栽培）延べ面積及び耕地利用率

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#y2>

---

### 《日常的に活用できる情報》

予算情報 みどりの食料システム戦略 食料・農業・農村基本計画

補助事業 MAFF アプリ 経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金

米政策・麦・大豆 野菜・果樹・花き 茶・薬用作物・こんにゃく

収入保険 有機農業・環境保全型農業 農業生産工程管理 (GAP)

畜産 地域計画 就農情報・農業分野における外国人受入

スマート農業・農業技術・農業用ドローン 農林水産物・食品の輸出

インボイス制度 メールマガジン・ソーシャルメディア 農林水産統計

などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

### 《近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ》

#### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしています。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

#### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）  
近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へはbccにて送信しております。